

令和5年10月23日

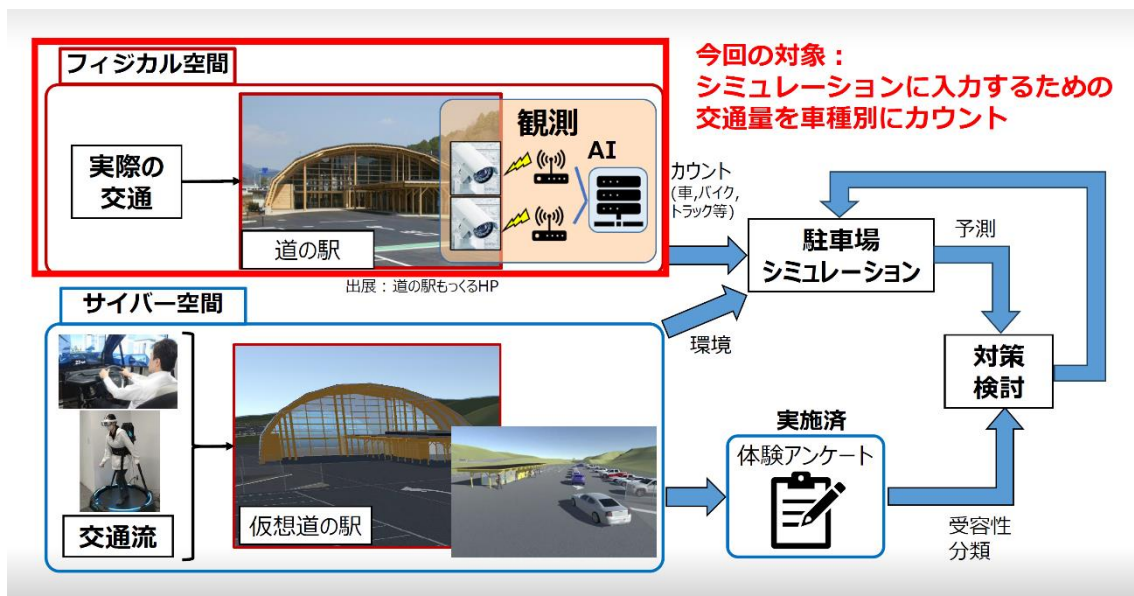
【名古屋大学未来社会創造機構】

道の駅 もつくる新城における実証実験の実施について（ご案内）

未来社会創造機構の産学協同研究部門である TTDC モビリティ社会統合ソリューション研究部門において、未来のモビリティ・街づくりの為の社会活動シミュレーションの検証のため、道の駅 もつくる新城における実証実験を実施します。

【目的】

道の駅 もつくる新城で交通参加者の数（車種別の台数）の計測を行いシミュレーションの入力として用い、今後の事前検証ツールとして活用を検討します。



【実証実験名称】

道の駅 もつくる新城における交通参加者計測

【実施計画】

道の駅 もつくる新城にて定点(出入口を観測可能な位置)に設置された計2個のカメラより車種別台数を定期的にカウントします。

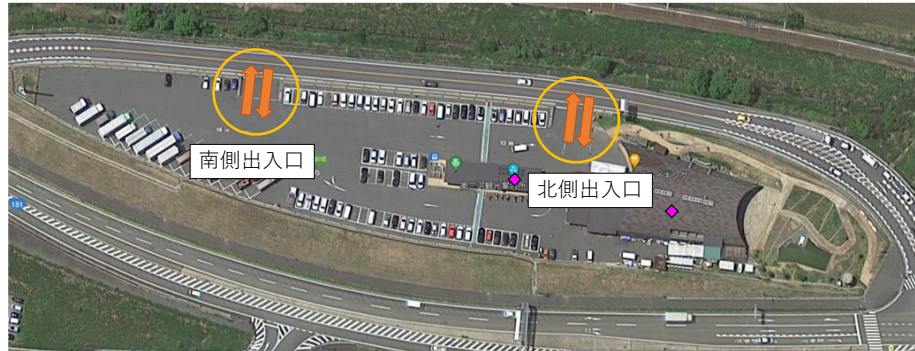
【実験期間】

計測機器設置：2023/10/26(木)、計測機器撤収（予定）：2024/1/31(水)

本計測：2023/10/26(木)～2024/1/31(水) 24時間計測実施

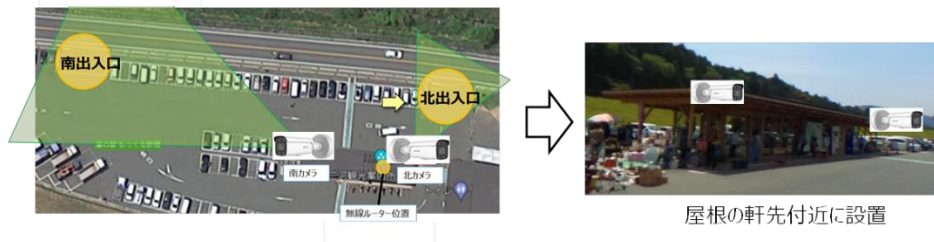
【計測場所】

道の駅 もつくる新城 駐車場出入口を撮影し、交通参加者を計測



カメラの設置

・道の駅 もつくる新城の観光案内所2箇所に設置



【データの扱い・管理】

撮影カメラは、観光案内所の外にある既存監視カメラの横に設置し、位置付けは監視カメラと同等とします。実験期間中、実証実験を実施している旨、観光案内所にて告知と連絡先を明示します。

撮影するカメラ本体に画像は保存されず、観光案内所の事務室内のデータサーバー経由で名古屋大学内 NIC 棟 607/601 室に設置した PC にて集中記録・解析・管理します。カメラ画像から抽出したデータは統計的処理を行うため、個人特定されません。

カメラ画像そのものは、研究部門のみで使用し第三者へは提供しません。

実験は統計処理された数値データのみを研究成果として、令和 6 年度に学会等に発表予定です。

【本件に関するお問い合わせ先】

TTDC モビリティ社会統合ソリューション研究部門

ttdc_research_division@mirai.nagoya-u.ac.jp

以上